

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています。

- 1 全酪新報 8月1日号 全国酪農協会
第14回繁殖改善で経営向上「牛群検定活用しよう」渡邊 徹 家畜改良アドバイザー
大部分の原因は栄養不足 乳成分から摂取量を見る
- 2 デーリィマン 8月号 デーリィマン社
繁殖管理の効率化と成績改善 渡邊 徹 家畜改良アドバイザー
注目すべきは分娩間隔、初回授精成績など、繁殖台帳への記録蓄積も重要
牛群検定成績表から課題を読み取る
- 3 LIAJニュース7月号 (一社)家畜改良事業団
 - ①新しい牛群検定成績表について(その79)
牛舎からの牛群検定(逆引き)
牛舎で現れる現象を発見したら、検定成績表を確認する
 - ②牛群検定ビッグデータ(その22)
速報：令和3年度乳用牛群能力検定成績

検定成績表見方 検索

新しいAZ検定法(パーラー立会)を紹介します

(1)概略

牛毎に乳量および搾乳時刻を記録することができるパーラーシステムにおいて実施出来る検定方法です。AT検定法と同様に夜搾乳と朝搾乳のどちらか一方の検定立会になります。AZ検定法の場合、2回搾乳のみならず、3回搾乳の牧場、および2回搾乳牛と3回搾乳牛が混在する牧場でも行うことが出来る検定法です。また、AT法と異なり、ATタイマー設置が必要ありません。サンプル採取は立会時の1本のみです。

(2)AT検定法との違い

AT検定法とAZ検定法とのそれぞれ特徴的なところを図に記しました。AZ検定法の特筆すべき点として、ATタイマーの設置が不要なところと、夜朝交互立会が不要なところをあげることができます。逆に、AZ検定の不利な点としては、牛の移動制限が最低3日間と長いことをあげることができます。

AT検定法とAZ検定法の特徴

	AT検定法	AZ検定法
搾乳施設	繋ぎ牛舎、パーラー	パーラー、キャリロボ
設置設備	搾乳時刻記録タイマー(ATタイマー)	乳量、搾乳時刻等の記録が残る管理パソコン
立会/月	1回立会	1回立会
夜朝交互立会	必要あり	必要なし
サンプル本数	1頭1本	1頭1本
搾乳間隔の制限	あり	なし
牛の移動	検定日に牛を移動できない	最低でも検定前3日間は牛を移動できない

※各都道府県の牛群検定担当者を集めて9月に実施される牛群検定推進ブロック会議で詳しく説明します

牛群検定！点検シート（その５２ 暑熱による夏バテ）

お手許の検定成績を使いながら牛群管理の点検を行います。極簡単なものなので、これを機会に検定員といっしょに確認を行いましょう！今回は夏バテをチェックします。

農家コード氏名

- 下段の見本検定成績表を参考にチェックしましょう！
- ①検定成績表の検定日気象情報の平均THIが71以上になっていませんか？
Yes No
→Yes THIは不快指数を示し、高温と高湿度により上昇します。送風扇等の対策が必要です。
- ②今月の検定成績の乳量の欄に三角マーク（▽や▼など）が沢山ついていませんか？
Yes No
→Yes ▽:先月より10～20%減量、▼:先月より20～40%減量、大きな▼:先月より40%以上減量
夏バテにより乳量が伸びていない牛たちです。
- ③乳成分に※マークや三角マークが沢山ついていませんか？
Yes No
→Yes:夏バテにより飼料を十分に食込めないことも要因です。棒グラフがデコボコすることも特徴です。
- ④乳脂率が5%程度まで高い牛がいませんか？
Yes No
→Yes:夏バテにより激ヤセすると、体脂肪が動員され、生乳中の乳脂率が高まります。

Yesの対象となった牛は、夏バテしている牛です。暑熱対策を再点検しましょう。
なお、急性の場合は、呼吸数の増加、流涎、体温上昇等の症状があります。

- 暑熱対策からみた飼養管理
- ①水槽やウォーターカップが汚れていませんか？
Yes No
→新鮮で衛生的かつ十分量の飲水確保は暑熱対策の基本です。
- ②夜間にも送風、飼料給与を行っていますか？
Yes No
→夜間に体温をリセットすることで、飼料摂取量も回復します。

前回検定	今回検定	前回の検定から経過した日数	受付日	発行日	検定から経過した日数	飼養形態:繋ぎ飼い 搾乳形態:パイプライン BC管理:ボディコンディション	東京都江東区冬木11-17
年 月 日	年 月 日	日 数	月 日	月 日	日 数		牛群太郎
21 07 23	21 08 22	30	08 23	08 27	6		
検定日気象情報 平均気温: +28.5℃ 最高気温: +31.6℃ 最低気温: +26.3℃ 降水量: 0mm 平均THI: 80.3 湿度(日/週): 78.7/91.8% 日照時間: 3時間 20分							
検定日前一週間 平均気温: 24.8℃ 最高気温: 31.5℃ 最低気温: 22.2℃ 積算降水量: 1761mm 平均THI: 75.8							
1 日 成 績 1頭1日当たり平均							項目別 種雄牛区別雌牛頭数 計算

夏バテしている牛群

牛 群 コ ー ド	分 娩			搾乳 回数	乳 量 (kg)				乳 脂 率 (%)		蛋白質率 (%)	
	年 月 日	産次	産子性別		1回	2回	合計	標準量	前月	前々月	前月	今月
0286	290727	3	♀	2	8		休止	乾乳	乾乳			
0268	290725	4	♀	1	10		休止	乾乳	乾乳			
0247	290722	7	♀	3	13	19.3	20.4	39.7	39.4			
0292	290710	2	♀	2	25	16.6	19.3	35.9	33.3			
0317	290709	1	♂	2	26	13.3	15.8	29.1	33.8			
0258	290625	5	♀	3	40	21.4	29.7	51.1	42.4	43.0	乾乳	4.22
0295	290526	2	♂	2	70	15.6	15.3	30.9	26.2	35.6	26.8	▼4.49
0251	290519	5	♀	2	77	23.6	27.6	51.2	44.0	53.6	37.3	▼3.56
0233	290514	7	♀	1	82	21.5	24.6	46.1	40.0	51.3	54.5	※2.43
0264	290507	5	♀	1	89	18.5	20.6	39.1	34.5	44.6	47.8	※2.39
0293	290504	2	♀	1	92	15.3	28.2	43.5	40.3	49.5	48.1	※3.02
0296	290430	2	♀	1	96	22.3	28.3	50.6	47.8	52.8	61.9	※2.78
0314	290426	1	♂	1	100	18.1	13.9	32.0	35.7	43.0	39.6	※2.97
0294	290414	2	♀	1	112	13.8	18.1	31.9	30.3	33.5	36.4	4.02
0313	290409	1	♀	2	117	12.9	18.8	31.7	36.2	32.8	34.4	4.76
0270	290330	4	♀	3	127	16.6	21.2	37.8	35.0	48.0	55.4	3.61
0266	290324	4	♀	2	133	18.4	20.8	39.2	36.9	42.8	45.0	※3.29
0277	290324	4	♀	1	133	20.3	25.8	46.1	43.6	47.1	48.9	※2.60
0263	290320	5	♀	2	137	10.4	14.7	25.1	23.6	44.1	48.0	3.45
0312	290318	1	♂	2	139	11.8	15.2	27.0	29.9	26.8	28.5	4.25
0315	290315	1	♀	1	142	13.5	14.7	28.2	31.6	32.4	29.0	3.58
0288	290314	3	♀	1	143	14.0	16.0	30.0	28.1	19.0	44.7	3.56
0290	290211	2	♂	2	174	13.8	20.3	34.1	36.0	39.9	43.9	3.61
0283	290210	3	♀	2	175	13.8	20.0	33.8	34.4	36.4	48.8	▼3.41
0300	290208	2	♀	2	177	6.6	7.5	14.1	14.3	47.2	50.3	※3.13
0281	290207	3	♀	2	178	20.0	25.5	45.5	47.0	52.1	51.8	※2.75
0302	290131	2	♂	2	185	17.5	21.3	38.8	42.0	44.3	40.9	4.08

泌乳ピーク期に傾向が現れやすい

三角マークが沢山ついている

棒グラフがデコボコしている

搾乳日数 45日

搾乳日数 150日